

内蔵電源ユニット
(GP5-PU151)
取扱説明書

はじめに

このたびは、弊社の内蔵電源ユニット(GP5-PU151)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、バックアップキャビネット(GP5-R1BC1)及びサーバ本体への搭載方法や注意点を説明しています。

ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。また、バックアップキャビネット及びサーバ本体取扱説明書も合せてお読みください。また、本書において、バックアップキャビネット及びサーバ本体等の本内蔵電源を搭載する装置を、本体装置と表現しています。

内蔵電源ユニットを本体装置搭載するときには、必ず弊社担当保守員にご連絡ください。

Ⓢ注意

1999年10月

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。

万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、担当営業員までお申し付けください。

内蔵電源ユニット

電源ケーブル(1本)

取扱説明書(本書)

弊社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

Ⓢ注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波ガイドライン適合品

安全上のご注意

本書では、いろいろな絵表示をしています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

目次

第1章 概要.....	4
1.1 対応装置.....	4
1.2 仕様.....	4
第2章 各部の説明.....	4
第3章 内蔵電源ユニットの増設.....	5
第4章 内蔵電源ユニットの交換.....	6

第1章 概要

1.1 対応装置

この装置は次の本体装置に搭載可能なオプション電源です。

GP5-R1BC1 /サーバ本体

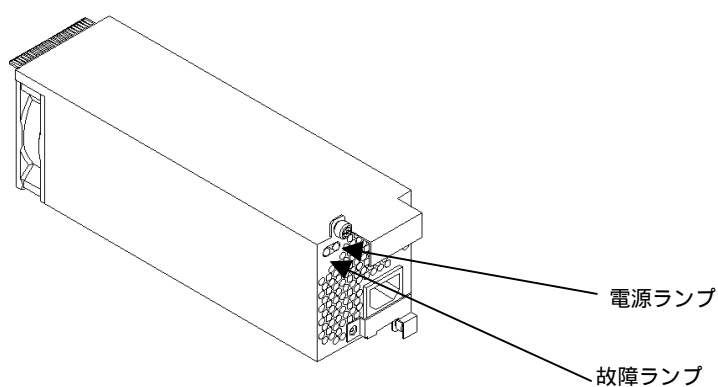
このオプション電源（内蔵電源ユニット）を本体装置に搭載することにより電源の冗長運転が可能です。

片方の電源が故障した場合でも本体装置を停めることなく業務を継続することが可能で、信頼性を向上させることができます。

1.2 仕様

項目	内容	備考
型格	GP5-PU151	
消費電力	最大300W	
AC入力条件	AC 100~240V (50-60Hz)	
質量	2.1kg (ケーブルを除く)	
外形寸法	81 mm × 260 mm × 87 mm	W × D × H

第2章 各部の説明



- ・ 故障ランプ（黄）
内蔵電源ユニットが故障したときに点灯します。
- ・ 電源ランプ（緑）
内蔵電源ユニットが正常に動作しているときに点灯します。

第3章 内蔵電源ユニットの増設

本体装置の電源を冗長構成にする場合、以下の手順に従いオプションの内蔵電源ユニットを増設してください。

⚠注意

- ・ 本体装置への搭載は、必ず弊社担当保守員にご依頼ください。
- ・ 内蔵電源ユニットは精密部品です。取り扱いには十分注意してください。
- ・ 内蔵電源ユニットに対する設定は一切不要です。

本体装置背面の内蔵電源ユニット増設部にある、ふさぎ板を外します。

内蔵電源ユニットを本体装置に挿入し、押し込みます。

ネジ2カ所をしめます。

電源ケーブルをコンセントに接続します。

交換した内蔵電源ユニットの緑色のランプが点灯することを確認します。

第4章 内蔵電源ユニットの交換

内蔵電源ユニットを2台搭載している場合は、本体装置の電源を切断することなしに故障した内蔵電源ユニットを交換することができます。

⚠ 注意

- ・内蔵電源ユニットを交換する場合は、必ず弊社担当保守員にご依頼ください。

故障した内蔵電源ユニットを確認します。

故障した内蔵電源ユニットは故障ランプ(黄色)が点灯していることで確認が可能です。

故障した内蔵電源ユニットの電源ケーブルをコンセントからはずします。

内蔵電源ユニットについているネジ2カ所をゆるめ、内蔵電源ユニットを手前に静かに引き抜きます。

交換用の内蔵電源ユニットを本体装置に挿入し、押し込みます。

ネジ2カ所をしめます。

電源ケーブルをコンセントに接続します。

交換した内蔵電源ユニットの緑色のランプが点灯することを確認します。

First Edition September 1999
All Rights Reserved, Copyright © 富士通株式会社 1999